

武蔵野・生活者ネットワークレポートNo.72

2019.01.20

●発行：武蔵野・生活者ネットワーク ●発行責任者：小出律子
●連絡先：〒180-0006 武蔵野市中町3-11-13-102 ●tel&facsimile：0422-36-3767
●http://musashino.seikatsusha.me/ ●musashino@seikatsusha.net



▲生活者ネットワーク
統一地方選挙スローガン

生活者ネットワークは東京都内34の自治体にあります。都議会議員1名、市・区議会議員46名の議員とともにそれぞれの地域課題に取り組むと同時に自治体をこえた「東京問題」にも取り組んでいます。武蔵野を生活のまち、安心・共生・自治のまちにするために活動しています。

●松下市長と市政を語る

生活者ネットワークの市議会議員、西園寺みきこが武蔵野市の課題について、市長の松下玲子さんと語り合いました。

●災害に備える

●備災(びさい)

西園寺（以下西）：自然災害が多発しています。「災害への備え」について松下市長の考えをお聞かせください。

松下市長（以下松）：市民の皆さんには「日常から」災害に備えていただきたいです。



軽減のためにも自宅でも過ごす方がむしろ安心です。「自宅に災害に備える」ことが大切ではないでしょうか。

西：避難所は物資をもらいに行く場というより、配慮を要する方々のための拠点であり、「情報収集の場」と考える方がよさそうです。

松：昨年の災害続発で、「自分の命は自分で守る」ことを痛感された方も多いことでしょう。まずは自助の大切さを市民の皆さんにご理解いただき、行政は共助・公助の部分を責任を持って、実行していきます。

●子どもの育ちを支える

西：子どもの育ちを支えるために力を入れている点は。

松：子どもたちの命を守る学校設置者という立場で、必ず現場を見て発言しています。酷暑だった昨夏、水筒持参を全校で可能にしていたことができました。子どもの育ちで大事なものはやはり「食」。食育推進は行政の課題です。

西：15年に、私たちの仲間が「子ども食堂」を始めました。お寺や大学と連携し、広がりが見えてきました。クリーンセンターを会場にした給食・食育フェスタもよかったですね。生活者ネットは、給食の質・食器・洗剤・残さの資源化を要望してきましたので、食育フェスタの成功

を喜んでいました。

松：市長就任以来、学校給食を教室で一緒にいただく機会を作り、子どもたちの反応を見ています。常に子どもたちにとつての最善を考えていきます。

保育園については無償化ではなく、真に少子化対策につながる施策を考えたいです。



▲給食・食育フェスタにて

●ごみ・エネルギー

西：生活者ネットはごみ減量・再生可能エネルギー推進や温暖化対策を継続して訴えてきました。

松：使い捨てペットボトルの問題が気になります。工夫すればペットボトルなしで生活できますよね。

西：新クリーンセンターではごみ発電と排熱利用が実現しましたが、発生抑制（ごみ減量）が最優先・大前提です。

●地域を担う市民の力、自治の力

西：生活者ネットには、民生委員、集合住宅の世話役など地域の中で活動している人や、ワーカーズコレクティブで働いている人がいます。生活者の視点で地域で働くことはとても大事だと考えています。その一方、専業主婦世帯数と共働き世帯数が逆転しており、（グラフ参照）地域を担う人が減っていることについてどうお考えですか？

松：国は、生産年齢人口減少問題を放置し、少子化対策にも無策だったと思います。

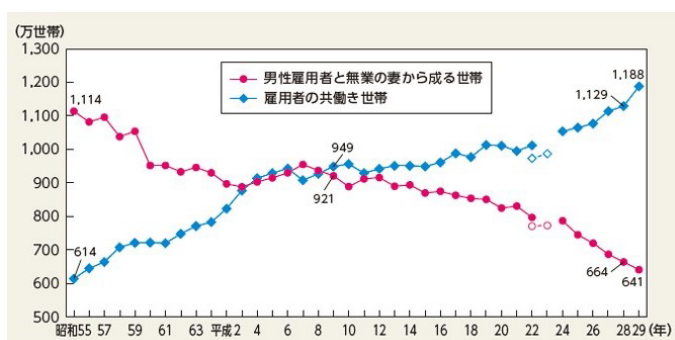
保育でも、介護の現場でも待遇改善と人材確保が課題です。PTA活動もお勤めの方が休暇を取らないと活動が成り立ちません。

西：議会で地域を担う人を増やす提案をしてきましたが難しいです。

松：地域活動が労働なのか活動なのかとても難しい問題で、今後の課題ですね。

西：最後に市長の市政に対するスタンスをお伺いします。

松：私が強調したいのは「命が最優先」だということです。判断に迷ったり、考え直したりするときは市長として、命優先で判断したいと考えています。



▲内閣府男女共同参画白書 H30 年版より

●リヒテルズ直子さん講演会 「0歳からはじまる オランダの性教育」報告

子どもに性教育を行うと性交渉が低年齢化してしまうから「寝た子を起こすな」と言われることがあります。本当にそうでしょうか？ WHOの調査によると、先進的な性教育で知られるオランダでは、15歳の性交渉体験率は欧州や北米の平均を下まわっており、「寝た子を起こす」は否定されています。（女子17%男子24%に対し、オランダでは女子16%男子15%です）オランダの性教育では、子どもたちと教師が輪になって座り、授業が行われます。お互いに対等な関係を作り、発言に責任を持つようにする工夫です。翻って、日本では性の自己決定・他人の尊重が疎かになっていないでしょうか。武蔵野ネットは地域の助産師さんとの連携を深めるなど、性教育についてこれからも提案していきます。講演会の詳細な報告はHPをご覧ください。

●おはなしと実演 「くらしの中の防災～今日からできる！備えのヒント」

日時：3月3日（日）14:00～16:30

場所：武蔵野プレイス 4階 フォーラム

第1部 あんどურიすさん講演会（14:00～15:50）

講師：アウトドア防災ガイド あんどურიすさん 資料代：500円

あれば
ヨガマットを
お持ちください。



最初の15分を
生き抜くために
必要なものは？

ベビーカーはタイヤの
半径以上のがれきは
乗り越えられない！

古武術を使った
救出技？

おんぶと抱っこ
どちらが逃げやすい？

第2部 統一地方選挙に向けての呼びかけ（16:05～）参加無料

問合せ：0422-36-3767まで mail:HPの問合せフォームをご利用ください。